



進級してからあっという間に一ヶ月が経ちましたね。

子どもたちも新しい環境に慣れてきて、お部屋に入って来てから真っ先にお気に入りのおもちゃに向かう姿が見られます。園庭では、草木が芽吹き、その変化に気付いたり触れたりして楽しんでいます。蝶やテントウムシ、アリなど園庭に現れていて、毎日のように「虫さんどこー？」と聞いてくる姿がとても可愛らしいです♪

今回のクレヨンでは、保護者会でお話した室内の様子をより詳しく説明します。具体的にどんな遊びをしているか紹介していきたいと思います。

## 机上コーナー

### ・ポトリンコ

1歳児の時より難易度が上がった物(指先の細かい動きが必要なもの、腕全体を使って動かす物)があります。

### ・型はめ…形の認識を必要とする遊び(○△□の認識や凹凸の認識)があります

### ・パズル

絵柄を認識したり、端がどこの部分かわかるようになってできるようになっていきます。子どもの発達に合わせるように2~48ピースの様々な種類のパズルを用意しています。

## 構築コーナー

・大人が作った物を真似して、完成した物を何かに見立てるような声掛けをしています(トンネルできたね、お家みたいだね、など)。繰り返し遊んでいくうちに子どものから「○○作る！」と言って自分から作るようになっていきます。最近では、子どもが四角い棒を作って「いらっしやいませー！」とお店屋さんを開いている姿も見られます。

## 絵本コーナー

・季節に合わせたもの(5月であれば鯉のぼりなど)を用意しています。主に大人と一緒に読んだり、一人で広げて眺めています。時々、子ども同士で絵本を見ていることもあります。子どもたちのお気に入りの本は「ない！」と「パンくうこう」です。

## お世話遊び

・人形を優しく扱う事を伝えながら、大人がお手本になり、「優しく抱っこしてね」と声をかけて遊んでいます。また、子どもたちがご飯を食べる前の時のように、人形の手と口を拭いてからミルクをあげたりする、再現遊びも取り入れています。